

生活情報総合メディア【ヨムーン】、

「2025年ヒット予測」に関する最新の意識調査を実施

20歳～61歳の女性に実施したアンケートでは、2025年に向けて、「興味が高まっている」「注目している」ジャンルやショップ、商品が明らかになりました。



「ブームが来そう!」「もっと流行りそう!」

2025 ヒット予測 ヨムーン

ウエルシア コンビニおにぎり 巨大化・高級化

ドラッグストア 新作グミ 希空

韓国コスメ タイコスメ リンメル OKストア

ご当地ショップ ダイタク

Bakery Base 太陽と虹 さらば青春の光

ダンダダン

函館ラッキーピエロ 無印良品の防災食

スタンダードプロダクツ

セいろ/蒸し料理 モニター

肩掛け

検索

STREET

株式会社ベビーカレンダー（旧社名：株式会社クックパッドベビー、本社：東京都渋谷区、代表取締役：安田啓司、以下「ベビーカレンダー」）が運営する生活総合情報メディア「ヨムーノ」は、「ヨムーノメイト（※1）」を中心とした、20歳～61歳の、既婚女性130名を対象に「2025年ヒット予測」に関するアンケート調査を2024年12月に実施しました。

【2025年トレンド予測に関する調査サマリー】

- 1) 情報収集の主な手段はInstagramが首位で、主婦の約2人に1人が該当。TikTokとテレビが同率！
- 2) 2025年の注目ジャンル1位はファッション(27.7%)！旅行・グルメが続く
- 3) 「地元発スーパー」や「ご当地ショップ」などのキーワードが大注目

調査概要

調査名：2025年ヒット予測に関するアンケート

調査手法：インターネットによるアンケート調査

調査期間：2024年12月5日～2024年12月13日

調査対象：「ヨムーノメイト（※1）」を中心とした20～61歳の既婚女性130名

回答者の年代：20歳～29歳 20.0%／30歳～39歳 32.3%／40歳～49歳 30.8%／50歳～59歳 15.4%／60歳以上 1.5%

※1.ヨムーノメイトとは

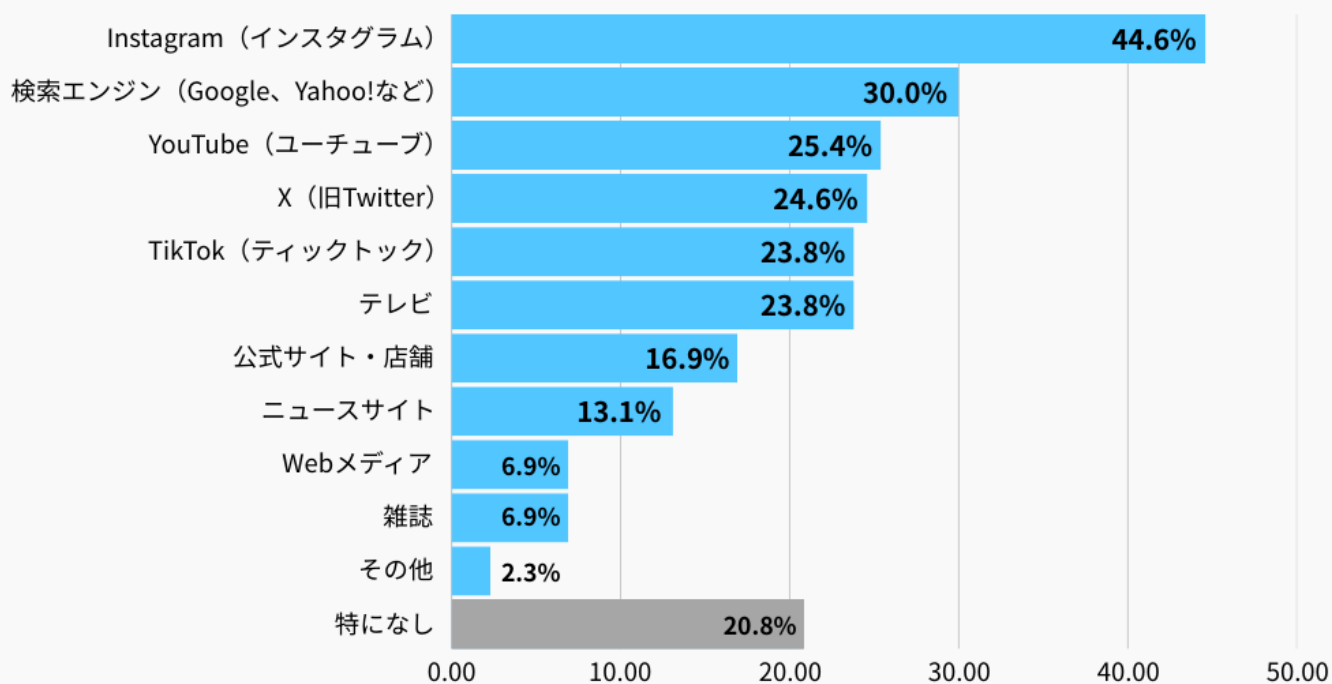
編集部がスカウトした「くらし全方位ジャンルのマニア」によるインスタグラマー組織

1) 情報収集の主な手段はInstagramが首位で、主婦の約2人に1人が該当。

TikTokとテレビが同率！

普段、トレンド情報や先取り情報等は、どこで知ったり調べたりすることが多いですか？

(※複数選択)



エム

普段、トレンド情報や先取り情報等は、どこで知ったり調べたりすることが多いですか？当てはまる選択肢を全てお選びください。(n=130) ※複数選択

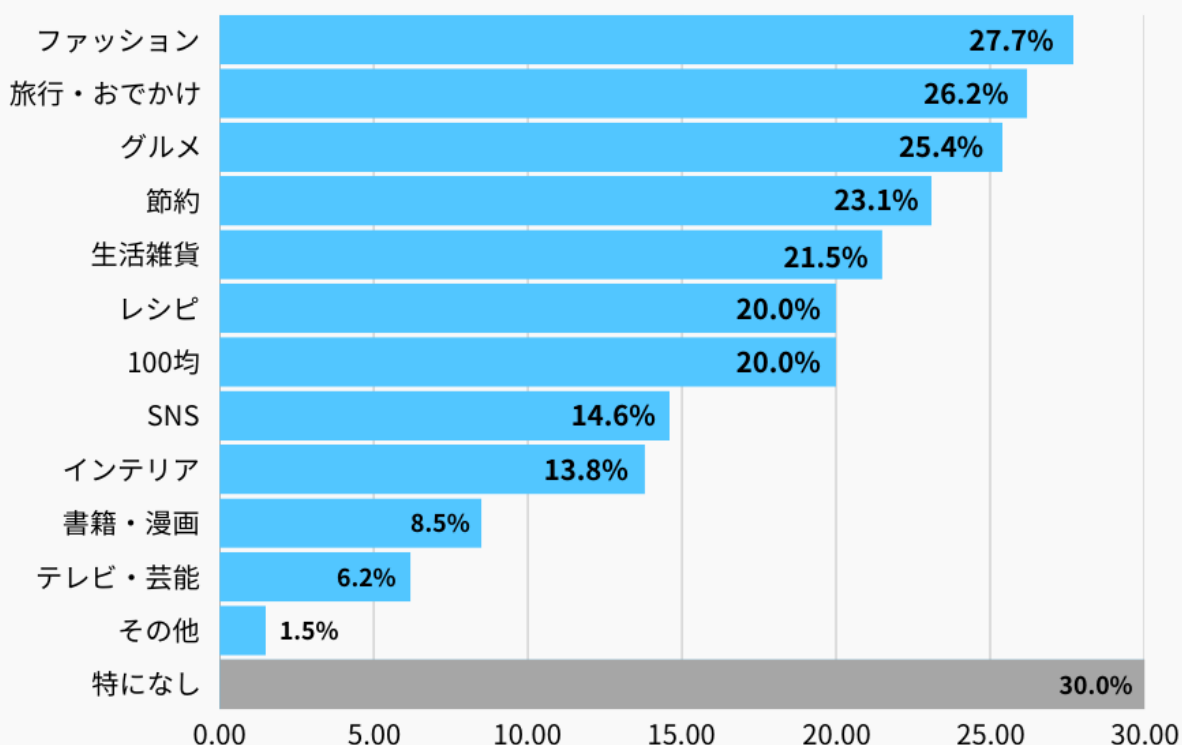
「Instagram (インスタグラム)」が44.6%で最も多く、次いで「検索エンジン (Google、Yahoo!など)」が30.0%、「Youtube (ユーチューブ)」が25.4%でした。

「Instagram (インスタグラム)」「Youtube (ユーチューブ)」「X (旧Twitter)」「TikTok (ティックトック)」といったSNSが上位を占めるも、「テレビ」も23.8%と「TikTok (ティックトック)」と同率でランクイン。今もなお、情報収集の手段として選ばれていました。

2) 2025年の注目ジャンル1位はファッション(27.7%)！旅行・グルメが続く

2025年に向けて、「興味が高まっている」「注目している」ジャンルを教えてください。

(※複数選択)



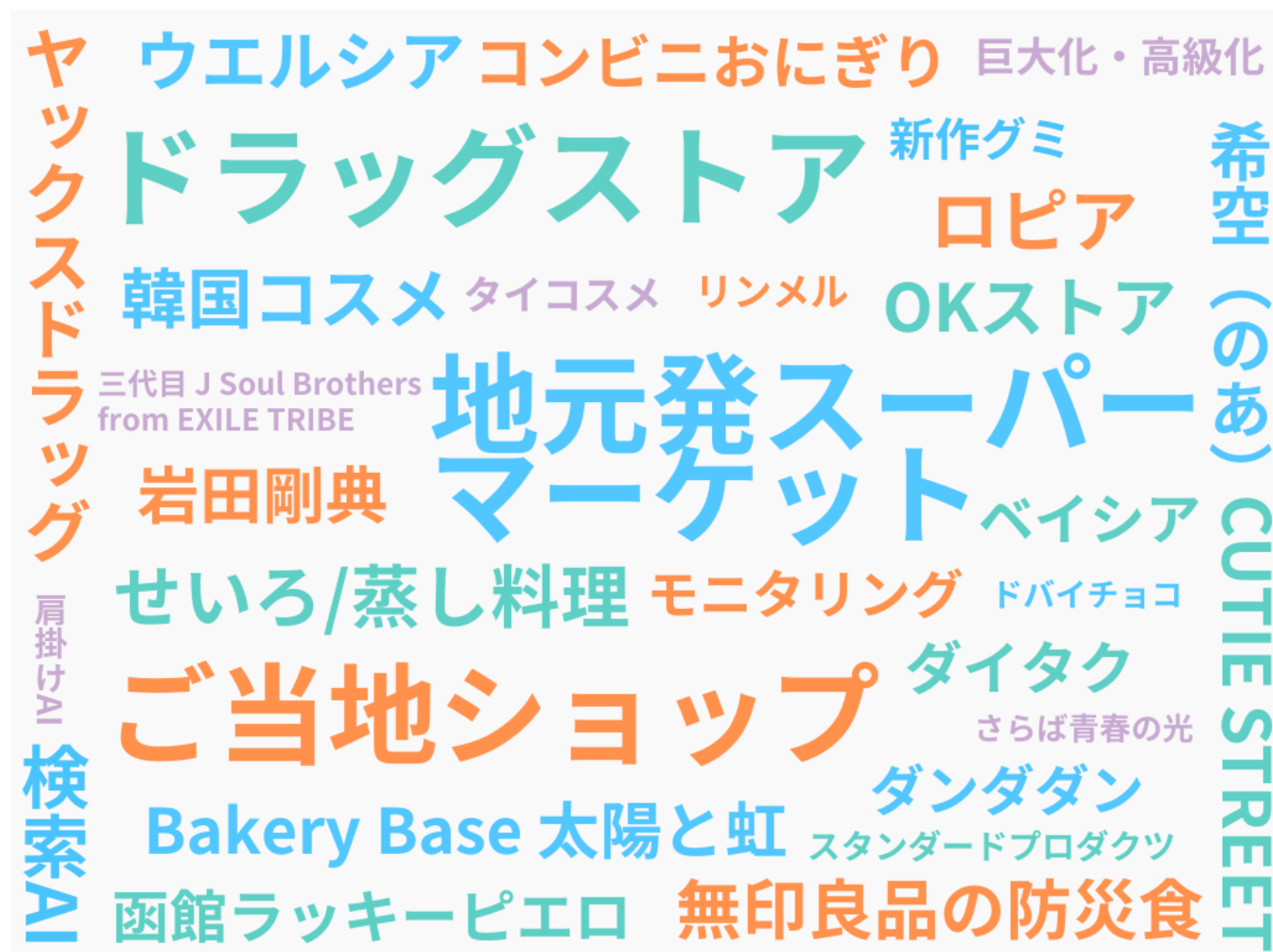
2025年に向けて、「興味が高まっている」「注目している」ジャンルを教えてください。当てはまる選択肢を全てお選びください。(n=130) ※複数選択

「ファッション」が27.7%で最も注目され、次いで「旅行・おでかけ」が26.2%、「グルメ」が25.4%と挙がりました。自己表現や新しい体験に興味関心が高いことがわかりました。コロナ禍においては控えられていた外出や対面の機会が復活したことも影響しているようです。

一方で、「節約」が23.1%、「100均」が20%を占めており、コストパフォーマンスを重視するジャンルも大

きな割合を占めていることから、経済面への意識が高まっている傾向があります。

3) 「地元発スーパー」や「ご当地ショップ」などのキーワードが大注目



「2025年に「ブームが来そう!」「もっと流行りそう!」と思うブランド・ショップ・商品・人・番組・サービスについて調査。上記は、頻出回数の多かったキーワードをもとにマップを作成したものです。

最も多く登場したキーワードは「地元発スーパーマーケット」でした。安くてボリュームのあるお惣菜が注目されている「ロピア」や、銀座に新店舗をオープンして大繁盛の「OK（オーケー）ストア」が名を連ねています。

「ドラッグストア」も大きなキーワードであり、オリジナル商品開発が話題の「ウエルシア」や地域密着の複

合型ドラッグストア「ヤックスドラッグ」が挙げられました。

また、円安の影響などもあり、国内旅行の人気の高まるなか、北海道のハンバーガーチェーン「函館ラッキーピエロ」などの「ご当地ショップ」も注目を集めています。

グルメでは他にも「せいろ/蒸し料理」「無印良品の防災食」が挙げられています。

人物に目を向けると、元モーニング娘。辻希美さんの17歳長女でインフルエンサーの「希空」さんや、2024年のM-1グランプリで決勝進出を果たした双子のお笑いコンビ「ダイタク」など、エンタメ要素への関心が高まる傾向が見られます。

<本リリースに関してヨムーノの記事でもご紹介中！>

<https://yomuno.jp/posts/121141>

<「ヨムーノ」メディアに関して>

『ヨムーノ』（<https://yomuno.jp/>）は、忙しくても「くらしをもっと楽しく賢く！」をコンセプトに、人気のショップ情報やグルメ、ファッション、ビューティ、インテリア・収納、節約・マネー等、くらし全方位の「すぐ実践できるトレンド情報」を発信しています。

<「ベビーカレンダー」メディアに関して>

『ベビーカレンダー』は、月間PV数3.1億PV、会員登録数が年間約36万人、総勢約40名の医師・専門家が監修する妊娠・出産・育児の情報を網羅した日本最大（※）の育児支援メディアです。妊娠してから赤ちゃんが2歳になるまでの間、赤ちゃんの成長に合わせ、元雑誌編集経験者を中心とした20名以上の編集者が質の高い記事を毎日提供します。

※2024年11月時点において各メディア（当社選定競合メディア4社）が発表している月間PV数（当社調べ）において
ニュースリリースはこちら▶<https://baby-calendar.jp/smilenews/release>

<運営会社「ベビーカレンダー」に関して>

社名：株式会社ベビーカレンダー (<https://corp.baby-calendar.jp>) ※2021年3月25日 東証マザーズ上場

本社所在地：〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-38-2 ミヤタビルディング10F

代表者：代表取締役 安田啓司

設立年月日：1991年4月

主要事業：メディア事業、医療法人向け事業

多くの医療専門家監修による、日本最大のPV数を誇る育児支援メディア「ベビーカレンダー」を運営。ベビーカレンダー以外にも、女性のライフスタイルにあわせた情報提供メディアを展開し、事業を拡大中。2021年に東証マザーズ上場。

<運営メディア一覧>

■ベビーカレンダー：医師・専門家監修の妊娠・出産・育児の情報メディア

URL：<https://baby-calendar.jp/>

■ウーマンカレンダー：オトナ女子によるオトナ女子のためのアンチエイジングメディア

URL：<https://woman-calendar.jp/>

■ムーンカレンダー：生理・恋愛・美容 女性たちのリアルがわかるメディア

URL：<https://moon-calendar.jp/>

■シニアカレンダー：シニア情報メディア

URL：<https://kaigo-calendar.jp/>

■シツテク：恋愛・結婚&マッチングアプリ紹介メディア

URL：<https://only-partner.com/>

■赤ちゃんの名づけ・名前ランキング：赤ちゃんの名前、よみのランキング検索メディア

URL：<https://baby-calendar.jp/nazuke/>

■ヨムーノ：忙しくても「くらしをもっと楽しく賢く！」くらし情報メディア

URL：<https://yomuno.jp/>

<公式SNSからも最新情報更新中！>

Instagram : <https://www.instagram.com/babycalendar/>

YouTube : <https://www.youtube.com/channel/UCFblSCmHFCkHiFXsrcksuhA>

Facebook : <https://www.facebook.com/babycalendar/>

Twitter : https://twitter.com/baby_calendar

TikTok : https://www.tiktok.com/@babycalendar_official

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ベビーカレンダー ヨムーノ編集部 担当：西澤

TEL : 03-6631-3600 FAX : 03-6631-3601 MAIL : yomuno-info@baby-calendar.jp

※本調査内容をご使用いただく際は、出典の記載をお願い申し上げます。また、画像データ等の改変はご遠慮ください。